

2021国際医用画像総合展（ITEM2021）

新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大予防対策に於ける現場運用マニュアル

搬入：2021年4月12日（月）～15日（木）

会期：2021年4月16日（金）～18日（日）

搬出：2021年4月18日（日）～19日（月）

初稿：2020年10月7日

第2稿：2020年11月2日

第3稿：2020年11月10日

一般社団法人日本画像医療システム工業会

展示会の概要

開催展示会：2021国際医用画像総合展（ITEM2021）

会期：2021年4月16日（金） 9:30 開会式～17:00
17日（土） 9:30～17:00
18日（日） 9:30～15:00

会場：パシフィコ横浜 展示ホール

展示予定規模：140社

来場登録予定数：15,000名（3日間合計）

学術大会概要

第80回日本医学放射線学会総会

会長：富山憲幸
大阪大学大学院

会期：2021年4月15日（木）～18日（日）
会場：パシフィコ横浜会議センター・アネックスホール
およびWeb開催 5月上旬～下旬（予定）

第77回日本放射線技術学会総会学術大会

大会長：西出裕子
岐阜医療科学大学

会期：2021年4月15日（木）～18日（日）
会場：パシフィコ横浜会議センター・アネックスホール
およびWeb開催 5月上旬～下旬（予定）

第121回日本医学物理学会学術大会

大会長：兼松伸幸
量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所

会期：2021年4月15日（木）～18日（日）
会場：パシフィコ横浜会議センター
およびWeb開催 5月上旬～下旬（予定）

延期および中止を判断する基準・プロセス

判断基準

2020年11月1日付 パシフィコ横浜作成の「パシフィコ横浜における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン 第5版」

2020年10月6日改訂 一般社団法人作成の「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」

によるガイドライン遵守の徹底等の対策を施すことにより、イベントの開催は可能であることを確認した。

ガイドラインの順守の徹底

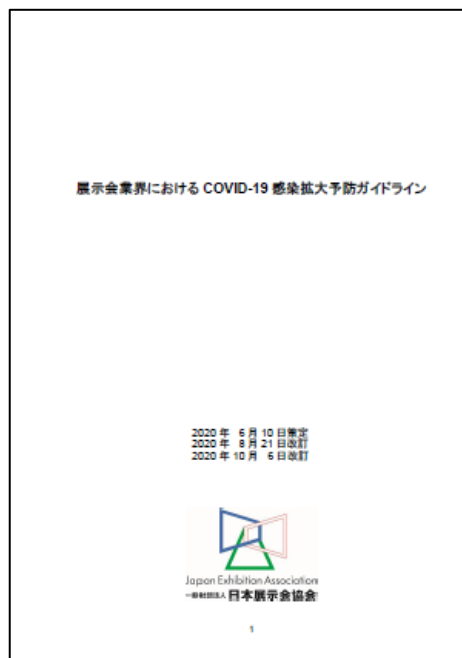
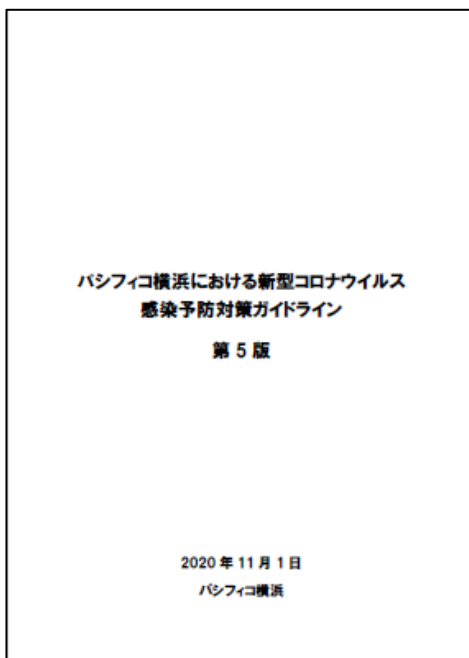
追跡システムの導入、または名簿作成など追跡対策の徹底。

延期および中止を判断する基準

全国に緊急事態宣言が発出された場合。地域限定の場合は要検討。

官公庁、自治体から中止要請が来た場合。

一般社団法人日本ラジオロジー協会（JRC）として開催不可能と判断した場合



https://www.pacifico.co.jp/Portals/0/resources/promoter/dl/pdf/guideline_covid_ver5_202011.pdf

https://www.nittenkyo.ne.jp/shr/document/201006_guideline3.pdf

役割分担と責任範囲

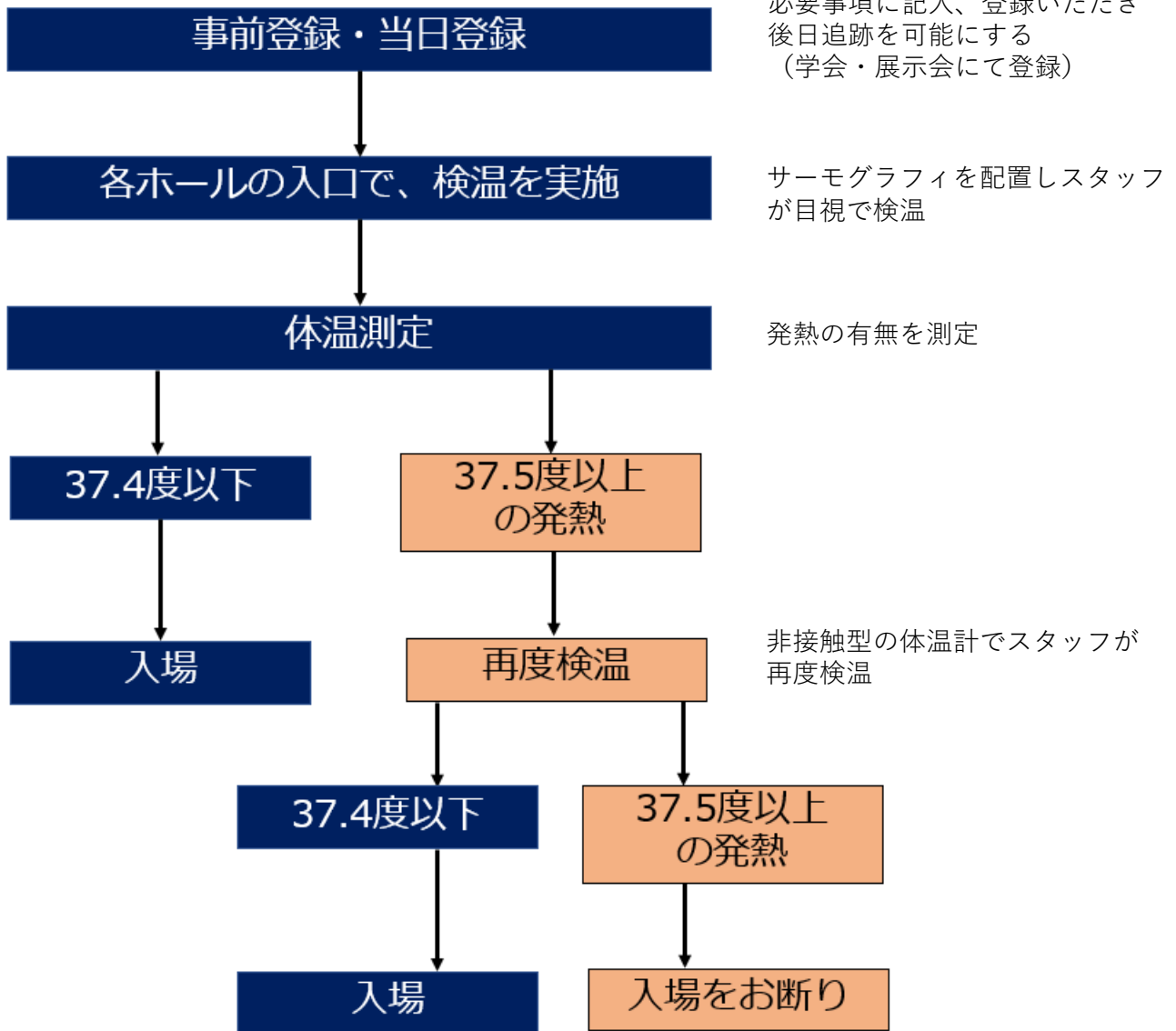
主催者及び運営者と会場はコロナ発生を未然に防ぐために、お互い協力して最大限の事前対策を行う。

また主催者と会場は、新型コロナウイルス発生予防および発生時の役割分担（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策組織編成表）によって、3者は誠意をもって対応する。

発熱者やコロナ感染症の疑いのある方が発生した場合、次ページ以降の対応フローに基づき対策を協議する。

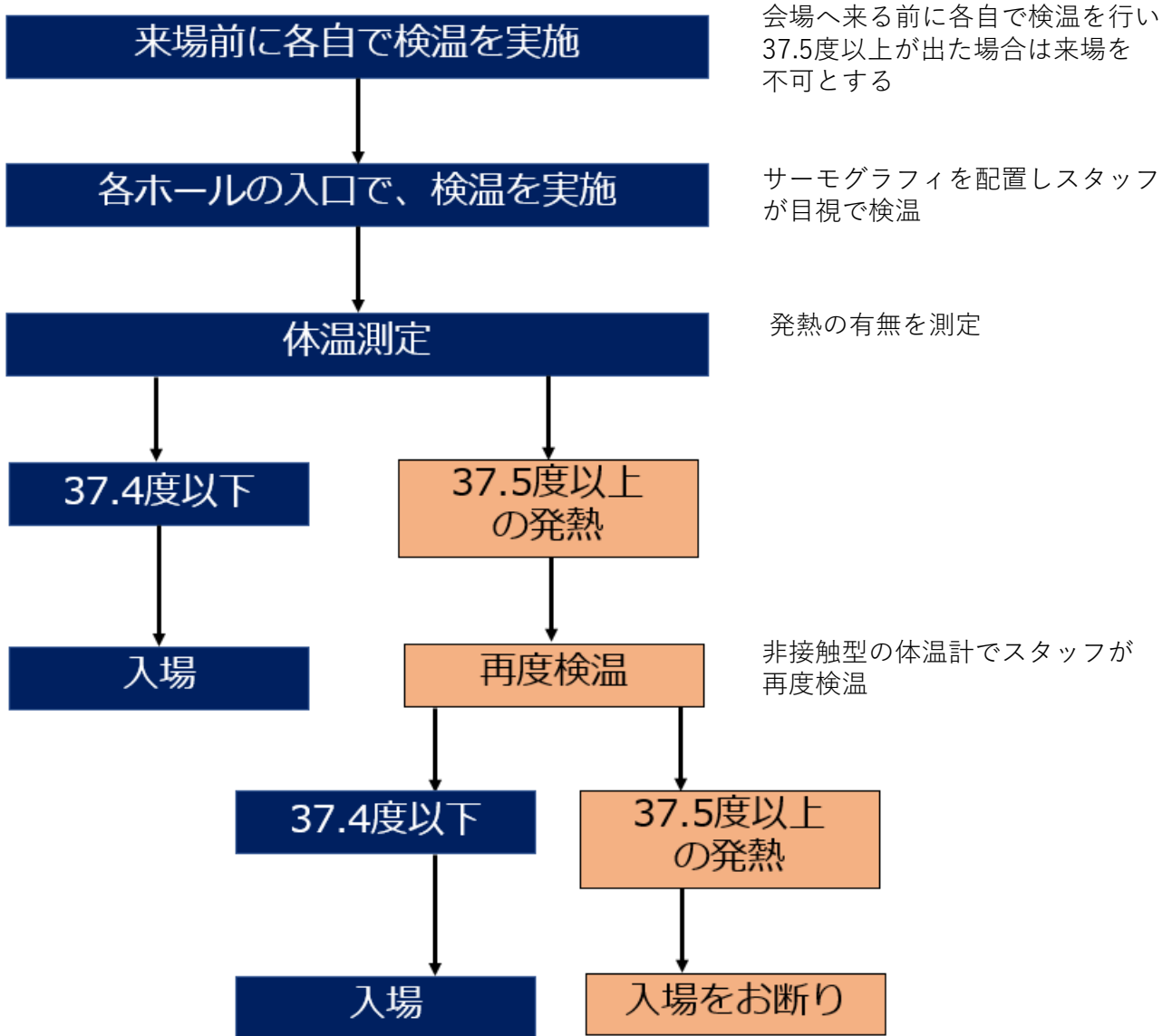


来場者の入館フロー



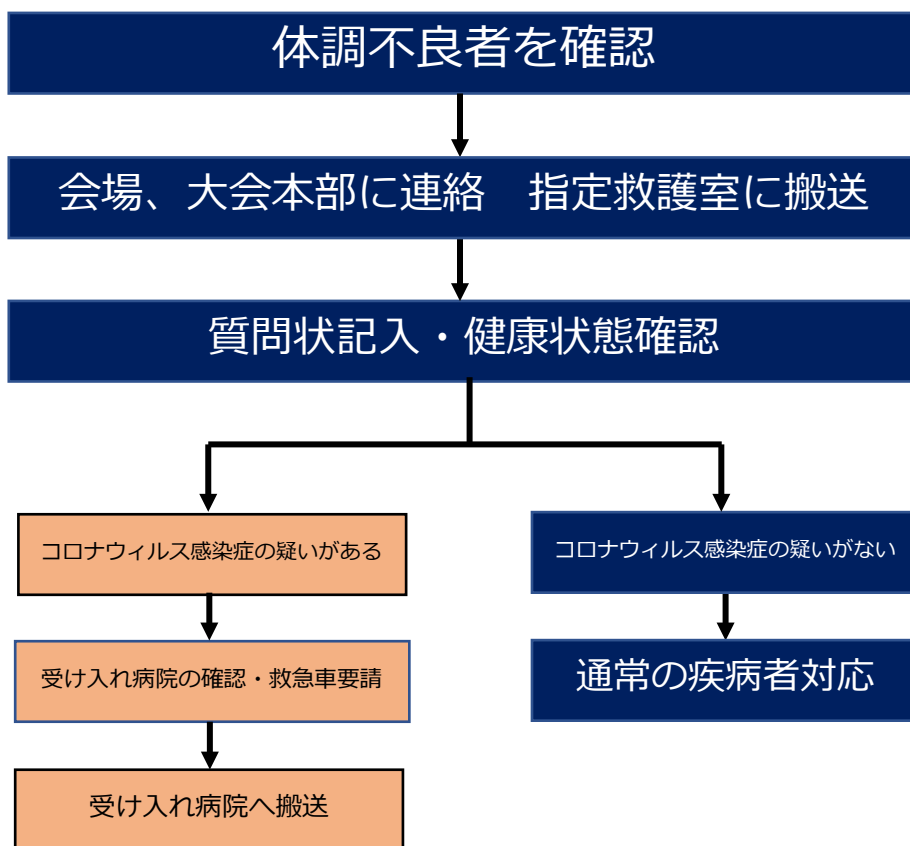
発熱以外に咳、咽頭痛、息苦しさ等の症状が認められる方、保健所等の健康観察下にある方、政府が指定する期間（本日現在は2週間以内）に海外渡航歴がある方（当該期間の帰国者との接触も含む）その他、体調が優れない方（味覚・嗅覚異常を感じる時や疲労倦怠感を強く感じる時などを含む）は入場をご遠慮頂きます

出展者及び関係者の入館フロー



発熱以外に咳、咽頭痛、息苦しさ等の症状が認められる方、保健所等の健康観察下にある方、政府が指定する期間（本日現在は2週間以内）に海外渡航歴がある方（当該期間の帰国者との接触も含む）その他、体調が優れない方（味覚・嗅覚異常を感じる時や疲労倦怠感を強く感じる時などを含む）は入場をご遠慮頂きます

体調不良者が発生した場合の対応フロー



- ※ 詳細に関しては2020年11月1日付 パシフィコ横浜作成の「パシフィコ横浜における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン 第5版」より抜粋（次ページ参照）
- ※ 新型コロナ感染の疑い、等の問題発生時の判断は展示会事務局を通して会場・大会本部に連絡して判断を頂く。

パシフィコ横浜作成の「パシフィコ横浜における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン 第5版」より抜粋

II. 疑いのある患者が発生した場合、迅速に対応致します

来場者が、当施設滞在中に主催者に発症を申し出た場合は、弊社に連絡いただくとともに、当該来場者を指定教護室に移動させていただきます。

①疑いのある患者は、「指定教護室」に移動いただきます。

教護室一覧

施設	常設教護室	指定教護室
会議センター	1F教護室	プラザ控室
国立大ホール	1F教護室 (N101)	
展示ホール、アネックスホール	1F教護室	
ノース	1F教護室	1Fモール室

※展示ホール、アネックスホールは状況に応じてノースの指定教護室も利用可

②指定教護室への同行者と処置について

- ・患者が発生した場合には、弊社の責任者および弊社警備員がマスク等の対策セットを持参のうえ、主催者とともに指定教護室へ同行いたします。
- ・教護室においては、主催者から患者に質問票（主催者にて用意。なければ弊社書式を提供）に基づき、健康状態を確認します。また、その結果に応じて救急車の要請をします。
- ・患者が搬送された後は、教護室ほか必要場所についての消毒および清掃を実施します。

（対策セットの内容）

・マスク	・廃棄用ビニール袋
・ラテックスグローブ（手袋）	・非接触式温度計
・防護メガネ	・質問票
・消毒用ティッシュ	

③情報の集約と発信について

- ・属性が確定した場合には、弊社内に社内対策本部を設置し、情報の集約と発信を行いますので、主催者とも連携させていただきます。

弊社の新型コロナウイルス感染症に関する体制は上記のとおりです。主催者のみなさまには、ご参加のお客様に安心・安全な環境を提供するため、開催前にパシフィコ横浜と感染拡大の防止に向けた対策についての打合せをお願いいたします。

組織編成表

	団体・会社名	氏名	連絡先
全体総括責任者	JIRA		
館内人数管理担当	JIRA		
館内環境対策担当	JIRA		
神奈川県LINEお知らせシステム等 来場者管理担当	JIRA		
傷病者対応担当	JIRA		
検温対応担当	JIRA		
消毒・マスク対策担当	(株)工芸社		
清掃担当	(株)工芸社		
飲食衛生対策担当	JIRA		

* JIRA = (一社) 日本画像医療システム工業会

- ※ **新型コロナ感染の疑い、等の問題発生時の判断は展示会事務局を通して会場・大会本部に連絡して判断を頂く。**

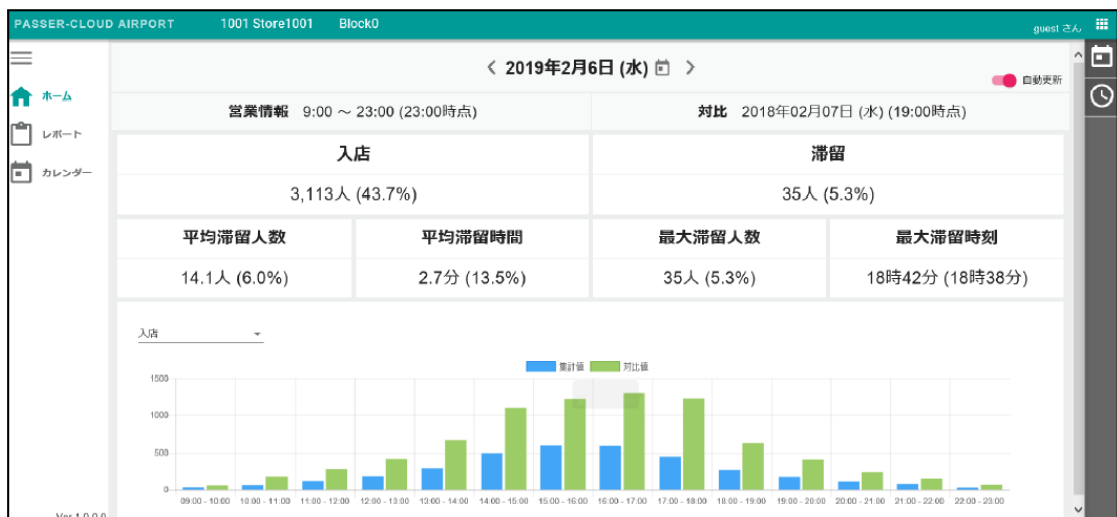
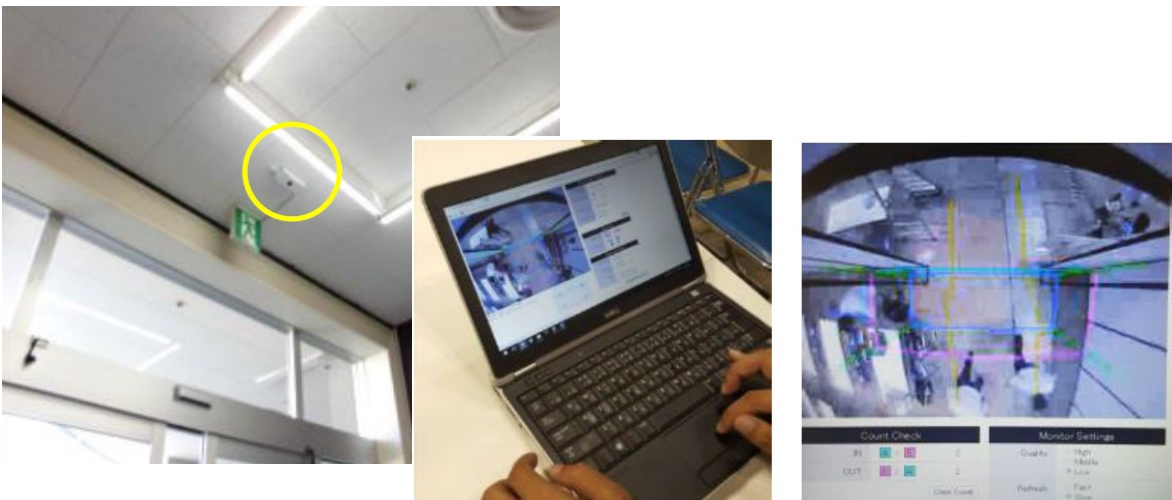
参加者の安全確保

感染リスクを抑えた入退場管理システムの導入

大規模イベント利用人数を遵守いたします。

入場者・退場者数の管理（展示会開催時最大入場者数）として入場者カウントクラウドサービスを導入いたします。**※2㎡に1人換算。**

展示会場各入口・出口にセンサーを設置し、入退場数をカウントし展示会場内滞留人数をリアルタイムで把握することにより利用人数の管理をいたします。



出展社の入場制限実施

出展面積より割り出した、上限人数の50%までを出展社スタッフ、要員人数といたします。

※スペース小間と基礎小間を分けます。

(例) ※スペース小間：出展面積100㎡の場合
・ブース人数上限：50人
・スタッフ・要員：25人

(例) ※基礎小間A,B：面積の50%までを上限とします。
・基礎小間A：4人
・基礎小間B：3人

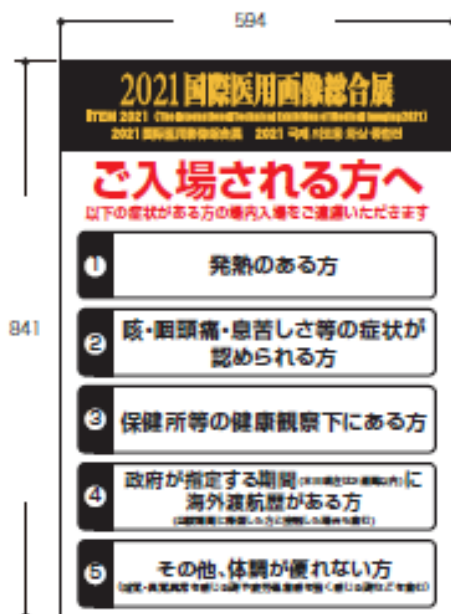
協力業者の入場対策実施

- ・ブース敷設、装置搬入出時の作業員への入場に際して検温致します。
- ・検温確認済みのシール（日毎に違います。）を名札に貼って頂きます。
- ・**出展社（協力業者含む）は、毎日事務局あてに名簿の提出をお願いいたします。**
※名簿については、会期前にご案内いたします。

参加者の安全確保

注意喚起看板の設置

来場者・出展者へのマスク(またはフェイスシールド)の着用、手洗い励行、アルコール消毒の励行、3密の回避等に注意喚起看板の設置し関係者、来場者に注意を促します。



参加者の安全確保

消毒液等の会場設置

消毒薬設置場所と本数

会場入口 6台

休憩スペース

非接触式（電動式）6台

消毒液残量確認

1時間1回程度確認。消毒薬の残量が半分以下になった場合補充。

看板設置

入口に入退場の際は、「係員の指示にしたがって、手指を消毒の上、入退場をお願いします。」の旨のサイン設置。

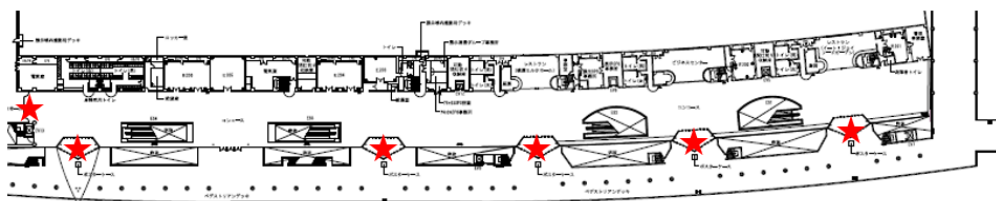
★消毒液設置場所

※休憩スペースに関しては、非接触式（電動式）の消毒スタンド設置

1F



2F



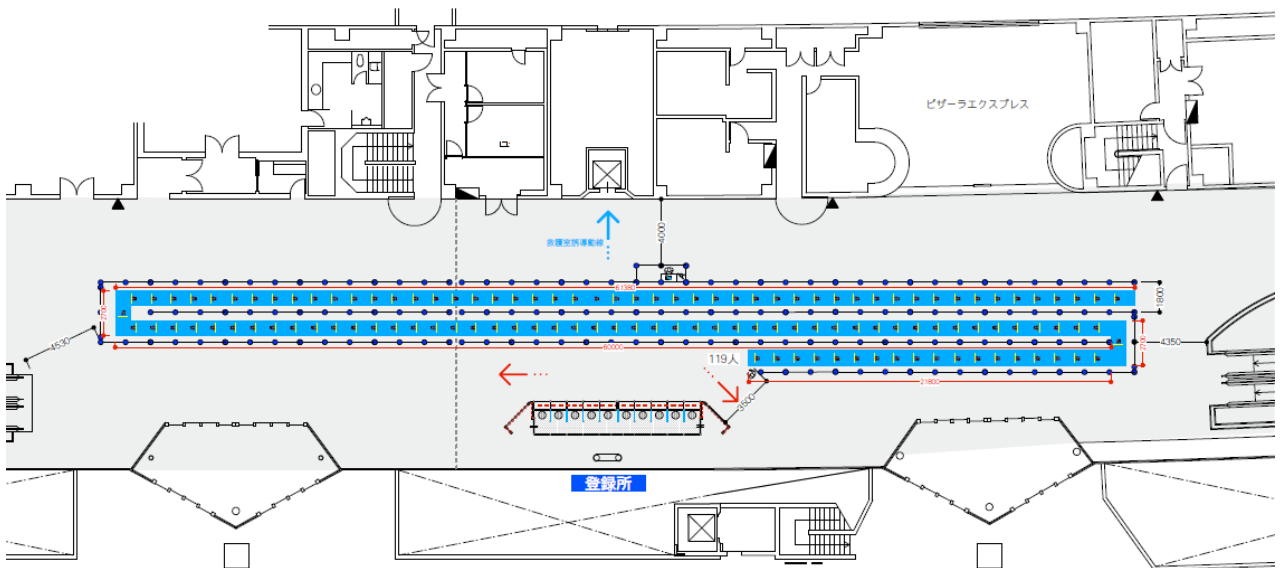
ソーシャルディスタンスの確保

登録所における、ソーシャルディスタンスの確保

2階展示会登録所においてチェーンパーテーションにて待機列の設置。
床面には間隔目印を設置し、ソーシャルディスタンスの確保。

待機列途中でのサーモグラフィーによる検温の実施。

ドアの開放、オープンスペースの実施による密閉防止策と換気。



ソーシャルディスタンスの確保

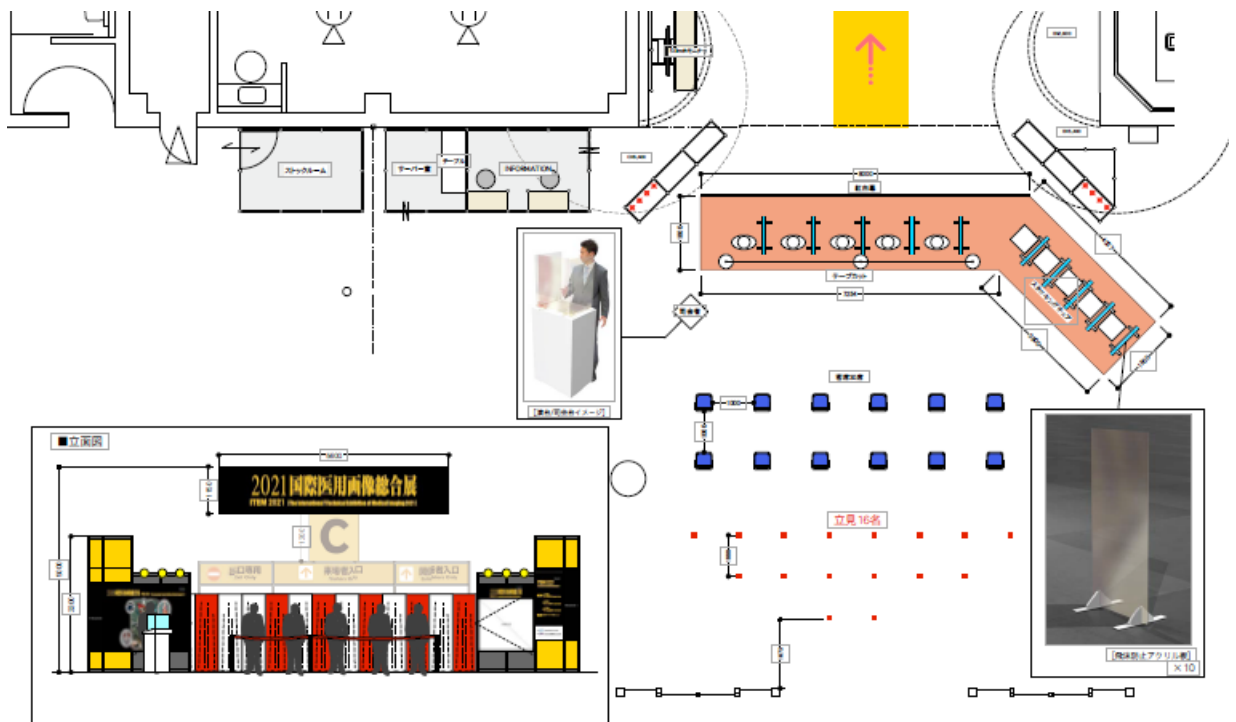
開会式における、ソーシャルディスタンスの確保

登壇者・司会者の演台に飛沫防止のシールドを設置、または登壇者と聴講最前列の距離は飛沫到達距離である2m程度空ける。
登壇者間には飛沫防止のシールドを設置

ご挨拶される方の演台や司会者台には飛沫対策用のアクリル板を設置。

客席に関しても間隔を開けて配置。
立見席に関してもソーシャルディスタンス確保に配慮し床に立ち位置を表記した印を設置。

ドアの開放、オープンスペースの実施による密閉防止策と換気。

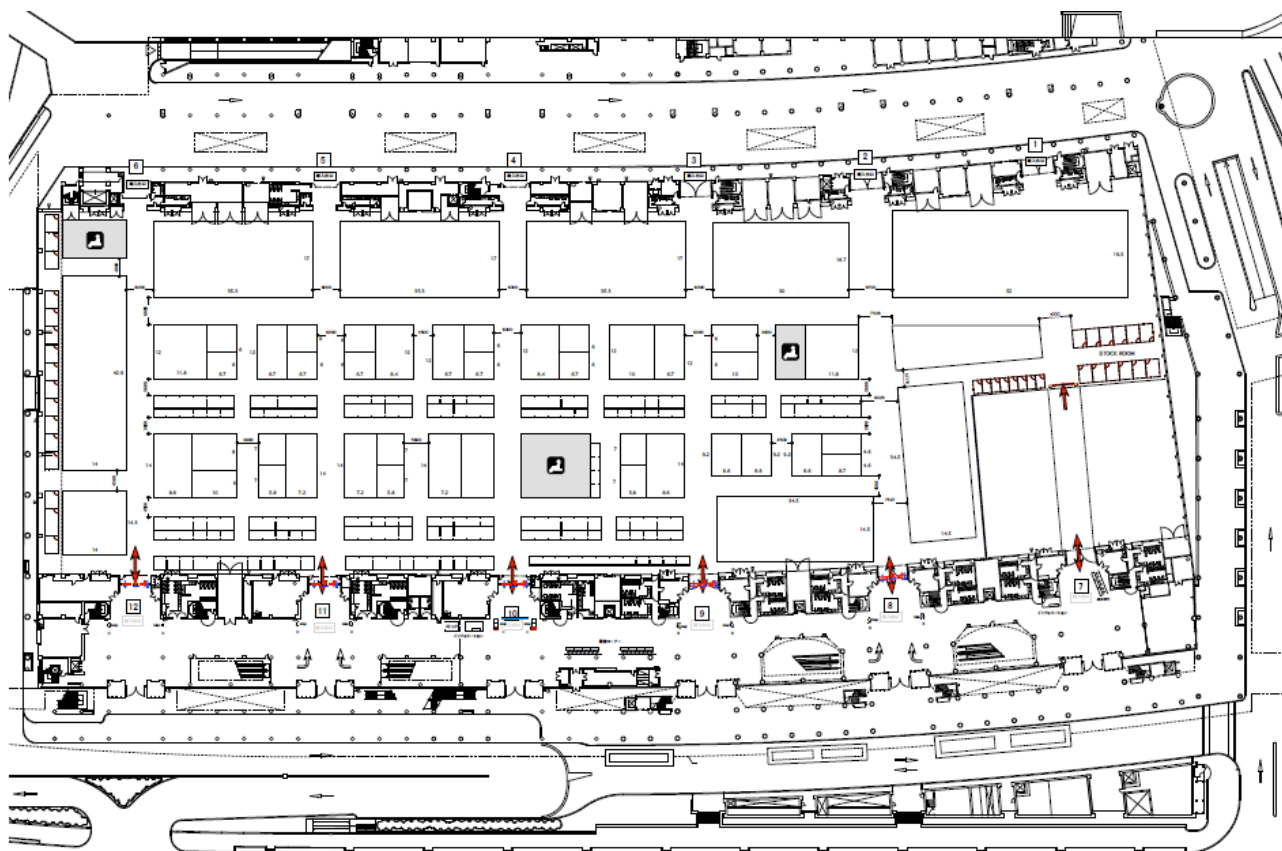


ソーシャルディスタンスの確保

ブース間、会場内通路幅の十分な距離の確保

小間割図参照

一般社団法人日本展示会協会発行「展示会協会におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」により、3m以上の通路幅を目安としたレイアウトを実施。



ソーシャルディスタンスの確保

スタッフ配置場所、休憩コーナーへの飛散防止用透明アクリルパネルの設置

休憩コーナー

1m以上のソーシャルディスタンスを確保したテーブル椅子の配置。
テーブル中央に飛散防止用透明アクリルパネルもしくは飛散防止用シートの設置。

施工時協力会社カウンター

協力会社スタッフはマスクを装着、スタッフ前面への飛散防止用透明アクリルパネルの設置。



安全対策

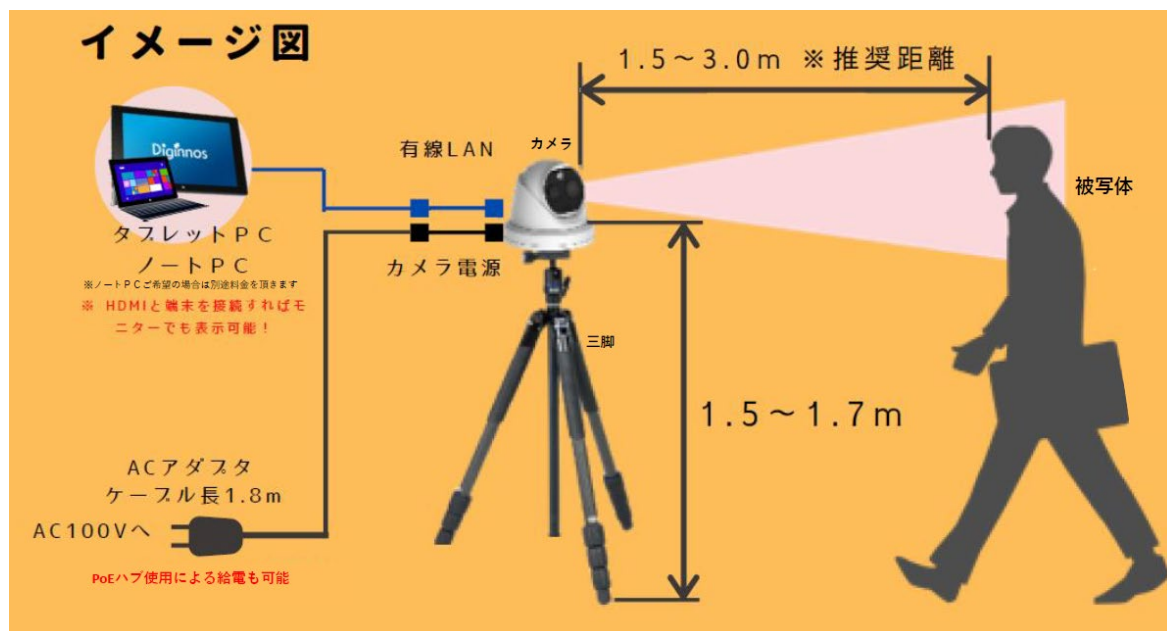
サーモグラフィーでの入場口全員検温の実施

サーモグラフィー設置場所

会場入口

看板設置

「検温を実施しています、ご協力をお願いします。」の旨の看板設置。



安全対策

主催者の行うべき対策

搬入時及び搬出時

マスク着用チェック：自社・施工関係・運送会社など全入館者のマスク着用を目視確認し、未着用者への着用依頼の実施。

サーモグラフィーにより入館者に対する検温の実施、消毒液の設置。

接触確認アプリCOCOA、神奈川県LINEコロナお知らせシステム等のインストール、稼働の確認。

展示ホール内空気循環のため搬入出口の常時開放の徹底。

施工中の密防止、手指消毒、手洗いの励行等について、必要に応じ館内アナウンスの繰り返し実施。

会期中

入退場管理システムにより、展示会場内滞留人数をリアルタイムで把握。展示会開催時最大入場者数を超える際には、入場制限実施。

床面シール等貼付により待機列で人がスペースをあけて並ぶように工夫。

全来場者の登録情報(個人情報)を取得し感染発生時に備えることを推奨。

来場者にマスク（またはフェイスシールド）着用・手洗い励行、接触確認アプリCOCOA、神奈川県LINEコロナお知らせシステム等の稼働などのサイン表示を入口付近に設置。

展示ホール入口及び主催者がホール内に設置した休憩スペースなどにアルコール消毒液を設置。またホール内滞在中の頻繁な手洗いと手指消毒を励行。定期的な見回りによる残量確認と補充及びテーブル・椅子などの清拭消毒。

入館者全員に対しマスク着用の目視確認と未着用者にマスク着用依頼の実施。

サーモグラフィーにより入館者に対する検温の実施。

万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いにも十分注意しながら、来場登録者の名簿を適正に管理する。

展示ホール内空気循環のため、運営・安全面での支障がない範囲での換気。

密注意、手指消毒、手洗い励行アナウンスの実施：繰り返し行い注意喚起。

安全対策

出展者の行うべき対策

全出展者に下記諸注意の依頼及び徹底

搬入時及び搬出時

マスク（またはフェイスシールド）着用と頻繁な手洗い手指消毒の徹底。

接触確認アプリCOCOA、神奈川県LINEコロナお知らせシステムのインストール、稼働の徹底。

自社ブースに設営、搬入等で参加した自社スタッフの日別名簿の作成。
日別名簿書式（別途配布）4月12日～15日の設営、搬入終了時及び18日～19日搬出終了時、
毎日JIRA運営事務局に必ず提出の上退館。

会期中

10Pに記載された出展社の入場制限実施に従ってスタッフ、要員の人数対応

マスク（またはフェイスシールド）着用と頻繁な手洗い手指消毒の徹底。

接触確認アプリCOCOA、神奈川県LINEコロナお知らせシステムのインストール、稼働の徹底。

スタッフ全員のマスク（フェイスシールド）着用の徹底と、商談や説明時なども含め大声での会話を控える。

自社ブースに説明等で参加した自社スタッフの日別名簿の作成。
日別名簿書式（別途配布）4月16～18日終了時、毎日JIRA運営事務局に必ず提出の上退館。
名簿は自治体、保健所からの提出要請があった場合にはその指導に従うこととなります。

自社ブース内の高頻度接触部位（出展製品、テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、キーボード、タブレット、タッチパネルなど）を、各社責任をもって、毎日複数回消毒。
商談に使用するテーブル・椅子や製品などは商談毎に消毒。

自社ブースの来客状況によりデモンストレーションや商談時間を柔軟に調整し、密な状況を作り出さないよう、可能な限り配慮する。

外出や商談後にスタッフの手指の消毒を徹底。

閉館時間になったら速やかに商談を終えて来場者に退館を促す。

安全対策

来場者に促すべき対策

商談希望の出展者との商談日時は極力事前に調整。

当日の検温と体調の確認をし、発熱や体調不良があれば来場を自粛。

会場ではマスク（またはフェイスシールド）の着用と頻繁な手洗い・消毒を実施し、密になり得る状況での長時間の商談は避ける。

接触確認アプリCOCOA、神奈川県LINEコロナお知らせシステムのインストールし稼働を強く推奨。

商談や訪問したブースについては可能な限り日時・相手先担当者等について記録。

安全対策

廃棄物の処理、館内巡回清掃、消毒の徹底

清掃範囲

展示会共用部 パシフィコ横浜手配の清掃会社

展示ホール内の清掃…主催者手配の清掃会社

注意事項

清掃スタッフはマスクなどの着用を徹底。手袋を着用する場合には適切に交換を実施。

マスクや手袋を脱いだら、手洗いまたは消毒液による手指消毒を実施。

休憩コーナー等は定期的に消毒作業実施。

